

Tsuwano High School

10年先の『フツウ』を、ツコウがつくる。



島根県立
津和野高等学校

〒699-5605

島根県鹿足郡津和野町後田
ハ12-3

TEL : 0856-72-0106

10年先の
『フツウ』を、
ツコウがつくる。

島根県立 津和野高等学校

TSUWANO HIGH SCHOOL



学校案内パンフレット
2026



for You

出会いが心を変え 人生を変える。

高校卒業後の自分の姿を想像できますか。

想像できなくても大丈夫。
未来のことなんて誰にもわかりません。
だけど、その未来を創っていくのは
あなたであり、私です。
そしてそれは、ひとりではできないことだらけです。

津和野高校、そして津和野町には、
未来の自分につながる新たな出会いと
経験がたくさんあります。
その出会いを通して、知らなかったことを知り
できなかったことができるようになる。

変化の目まぐるしいこの時代。
「当たり前」や「常識」とはなんだろう。
「普通」という言葉の定義も
人によって捉え方が変わり、全員が一致した
正解を持っているわけではありません。
そんな時代を生きてゆくために、私は
あなたとともに考える仲間でありたい。

まだ見ぬ世界へ踏み出すあなたの
「はじめての一步」に、私たちは寄り添います。



「やってみよう」を、
「やってみよう」を、



自分らしく、
だれかのために



目次

津和野高校について	P03	学習・生活環境	P11
ツコウが創る未来のフツウ		校内設備	
校長メッセージ		寮設備	
地域とともに変化し 挑戦してきた軌跡		年間スケジュール	P13
カリキュラム	P05	ツコウ行事カレンダー	
新学科“未来共創科”とは？		部活動	P14
カリキュラムの4つの柱		部活動一覧	
やってみようを支える 年次カリキュラム		進路について	P15
T-PLAN	P07	ツコウの進路指導体制	
1年生～3年生までの 学びの流れと内容		進路実績	
インタビュー	P09	卒業生インタビュー	
在校生		入学について	P17
卒業生		求める人物像	
地域の方		入試について	
		イベント情報	P18
		オープンスクール	
		しまね留学バスツアー	
		地域みらい留学説明会	

TSUWANO HIGH SCHOOL
SCHOOL GUIDE 2026



Vision ツコウが創る 未来のフツウ

世界は、グローバル化とデジタル化の波に乗り、その姿を大きく変えています。

日本は、少子高齢化に伴う人口減少により、経済・福祉・教育など、様々な分野で課題を抱えています。

普通科高校は、自らの殻を破り、時代の変化に対応した新しい教育のあり方を追求する必要があります。

ツコウは、「ツコウらしさとは何か？」「未来のフツウとは何か？」この二つを問い続け、未来を創造する人材育成のための普通科教育を探究します。

校長メッセージ

Message from the Principal

世界で活躍する人を津和野町で育てる

「世界」とは、津和野、島根、日本、諸外国、あらゆる場所を含んでいます。

どこに自分自身の活躍の場を見つけるかは、あなた次第です。

「誰かのために、何かしたい」その気持ちを、ここ津和野で育んでいきます。

育てたい生徒像

あなたには、無限の可能性あります。

誰にでも、素晴らしい個性や才能が眠っています。

ツコウは、その可能性を最大限に引き出し、あなたが自ら考え、行動し、多様な価値観を持つ仲間たちと協力して、未来を切り拓く力を育むことを目指しています。



島根県立津和野高等学校
校長 松田 哉

地域とともに変化し挑戦してきた軌跡

1908年	津和野高等女学校開校	2010年	津和野町教育委員会に「津和野高校支援係」配置
1926年	県立津和野中学校開校	2011年	高校魅力化・活性化事業開始
1949年	第一高校と第二高校を統合し、島根県立津和野高等学校となる	2013年	高校コーディネーターを配置
1990年	第72回全国高等学校野球選手権大会出場	2016年	『T-PLAN』の設計・実施
		2024年	新寄宿舎『正徳寮』開寮（佐々田正徳氏寄贈）

2025

令和7年度入学者より未来共創科がスタート。高校のカリキュラムも更に充実する中、在校生に加えて卒業生も、気軽に楽しく、またより深くツコウや津和野の町に関われる仕組みを整えていきます。



挑戦し、失敗し、発信するための「はじめの一步」

一般財団法人つわの学びみらい 代表 宮本 善行

未来共創科として未来の普通科を目指す津和野高校。高校へコーディネーターを派遣しているのが、つわの学びみらいです。高校で、そして津和野町で起こっているたくさんの変化。学校内外でのあなたの「やってみたい」に、コーディネーター視点で寄り添います。

変化の時代、コンパクトな町の現場で、トライ＆エラーを繰り返しながら「自分らしさ」を探するため、そして「はじめの一步」が踏み出せる人になるためのサポートを行います。

PICK UP



New

新学科 「未来共創科」とは？

普通科の授業やツコウが大切にしてきた地域との取り組みはそのままに、さらにデジタルスキルやデータ活用の学びを強化します。ただ勉強をするだけでなく、学んだことを実際に活用したり、自分で調べたり考えたりして問題を解決する力を育てます。地域と連携してリアルな課題に取り組むといった、他ではできない経験ができるチャンスも多くあります。ワクワクしながら学んで、未来に繋がる力を身につけましょう。



ツコウの学びの軸

カリキュラムの4つの柱

subject learning 01 教科学習

普通科進学校として、共通テストや個別学力試験にも対応できるような知識技能及び思考判断表現力の育成を目指します。



information literacy 03 情報活用

ICT機器の活用技能、データ収集整理分析力、プログラミング技能などの情報活用能力の育成を目指します。



inquiry learning 02 探究学習

自分自身の興味や関心を知り、地域や社会の課題を見つけ、課題解決に取り組み、主体性や探究性の育成を目指します。



other activities 04 特別活動等

ホームルーム活動や学校行事、部活動や個人のプロジェクト活動を通して、協働性や社会性の育成を目指します。



CHECK

未来共創 × デジタル で作る「ツコウの新しい学び」

- ・ツコウの探究学習「T-PLAN」でデータを扱い、論理的思考力を高めます。
- ・教科学習で仮説検証型の授業を実施します。
- ・データを基に自分の意見を主張する授業を展開します。
- ・地元IT企業と協力し、課外活動でのプログラミング学習を推進します。



地元企業の方による放課後出張授業の様子

3年間の流れ

やってみたいを支える年次カリキュラム

〔1年生〕 共通科目

1年次のカリキュラムは全員共通です。

〔2年生〕 コース選択（総合コース / 探究コース / 自然科学コース）

〔3年生〕 2年次に進級するときに、総合コース・探究コース・自然科学コースのいずれかを選択します。3年次の選択授業も多彩で、就職から四年制大学進学まで、どの進路希望にも対応することができます。

詳しいカリキュラム情報は
こちら！



ツコウ公式HP

総合コース

多様な教養の幅を広げる

芸術科・家庭科・保健体育科の専門科目も学び、多くの教科を学ぶことで教養の幅を広げます。



探究コース

探究学習を深める

仮説検証型の探究学習や国語・数学・地歴公民・理科・英語の教科学習を中心に学びます。



自然科学コース

理系科目を深く学ぶ

数学・理科の授業数が多く、専門理科など理系科目を少人数にて深く学んでいきます。



3つのコースの情報系学校設定科目と「総合的な探究の時間」

総合的な探究の時間（2単位）

情報活用（3単位）

プログラミング応用（3単位）

総合的な探究の時間（4単位）

データサイエンス実践（2単位）

総合的な探究の時間（2単位）

データサイエンス実践（2単位）

プログラミング発展（1単位）

情報活用：データサイエンスを学び、その内容を企業での研修に活かします。
データサイエンス実践：データサイエンスを学び、新しいビジネスプランを考え、発表します。
プログラミング応用：オリジナルのアプリを開発します。
プログラミング発展：Pythonの基礎から応用までを学びます。



広げよう！
自分の可能性！

『時代の先駆けとなる授業』を目指して

教務部長 山根 幸久 先生

小規模校であることの強みは、一人ひとりに目が届きやすいことです。授業の様子を見ながらICTなどを活用し、皆さんの学び力を最大限引き出せるような授業を日々目指しています。また未来共創科の授業では、地元の企業の方と協働して最先端の技術について学ぶ授業もあります。生徒の皆さんが、多様な力を身につけることを期待しています。



TEACHER'S VOICE

T-PLAN

original education

津和野高校では、『総合的な探究の時間』を『T-PLAN』という名前で一貫したプログラムとして設計・運営しています。そのミッションは、生徒の一步を後押しする様々な体験や気づきの機会をつくること。その中で、それぞれのペースでの自分への理解を深めてほしいと願っています。自分で考えること、判断すること、創り出すことを求められる答えのない時代ですが、一方的に「自分で考えなさい」と突きつけるのではなく、まずはその土台となる自己理解に力を注いでもらいたいと思っています。



CHECK

充実のサポート体制

一般財団法人つわの学びみらい

津和野高校には、(一財)つわの学びみらいのコーディネーターが常駐し、生徒の多様な学びをサポートしています。日常生活に関することからやってみたいこと、将来に関することまで、気軽に相談してみてください。学校の敷地内にある「HAN-KOH(みらい共創センター)」で、個性豊かなメンバーがいつでも皆さんをお待ちしています！



詳しい情報は
こちら！



財団公式HP

さがす



1年生

- ブリコラージュゼミ
- 授業ごとの振り返り
- トークフォークダンス
- フィールドワーク

やってみる



2年生

- ツコウセッション
- 個人での探究
- テーマに沿ったチームでの探究
- 大学訪問
- 授業ごとの振り返り

つなぐ



3年生

- 自分史の作成
- 小論文講座
- 1年生に向けたブリコラージュゼミの提供

1年生

ブリコラージュゼミ

#五感で学ぶ #選択制の体験型講座



五感を使って学ぶ、選択制体験型講座。地域の方々が講師を担当する講座を複数回受講し、自身の興味関心を探ります。

1年生

ツコウの対話

#対話 #コミュニケーション



地域の方と話し、対話の楽しさに触れる時間。近年は福岡県福津市に学んだ対話手法「トークフォークダンス」を展開。

2年生

ツコウセッション

#やってみてみたいをやってみる



ツコウが大切にしている「やってみて」「誰かの役に立ちたい」といった探究のタネを開花させる時間。伴走を受けながら個人で探究を進めることも、特定の地域にチームで通い、その魅力に触れながら探究を進めることもできます。

3年生

進路への接続

#リフレクション #自己理解 #言語化



これまでの経験や学びを振り返り、自己理解を深めながら言語化していきます。教職員と一対一で面談しながらこれまでの振り返る時間も、ツコウでは大事にしています。



｜ LATEST
マイブロアワード2024全国Summitに出場。全国の高校生と繋がった！



Interview - 01

原田 友暉 (3年 / 津和野中学校出身)

Q1, 探究活動の内容について教えて！

「灯籠流し復活プロジェクト」を行っています。2024年に灯籠流しを5年ぶりに復活させました。当日は出店や合唱部のコンサート、津和野踊りも開催し、100人以上の方に協力してもらい成功させることができました。

Q2, ツコウを選んだ理由は？

理由は2つあり、1つ目は家から近いこと、2つ目は探究活動を通して自分を成長させたいと思い、ツコウを選びました。

Q3, 入学後の自分自身の変化は？

自分から積極的に考え、行動するようになりました。探究活動で多くの人に協力してもらい、人を巻き込む力もついたと感じます。

Q4, ツコウのおすすめPointを教えて！

全国からこの町に生徒が来るので個性的な人が多く、毎日の学校生活に笑いが絶えないところがツコウのおすすめです！

A Typical Day とある1日の流れ

06:00
起床、8:30に登校

15:40
部活のはじまり



美術部と
ツワノセカイ部で活動中

21:00
勉強または作業



帰宅は19:00頃
23:00には就寝

Interview - 02

小俣 真央 (3年 / 東京都出身)

Q1, 探究活動の内容について教えて！

ツコウに興味のある中学生やその保護者さんを対象に「ツコウ生が案内する！人巡りサイクリングツアー」という活動を行っています。ツアーでは、入学前に地域の人や津和野の楽しみを紹介しています。

Q2, ツコウを選んだ理由は？

自分の「やりたい」が実現できてのびのびできそうな環境だったことと、地域の方とたくさん交流したかったからです。

Q3, 入学後の自分自身の変化は？

フットワークが軽くなったことです。やりたいと思ったことは失敗を恐れず、挑戦できるようになりました。

Q4, ツコウのおすすめPointを教えて！

地域の人とたくさん関わることです。探究活動はもちろん、イベントやボランティアを通して交流できます。



｜ FAVORITES
自転車で津和野を散策。
地元商店「BLUE BOWL」
がお気に入り。

A Typical Day とある1日の流れ

06:20
起床、6:40点呼

09:00
授業開始



お昼は寮のお弁当を
教室で食べます

15:30
グローバル・ラボへ



津和野の里芋を使って
芋煮を作ったことも

Interview - 03

若林 颯人 (2年 / 千葉県出身)

Q1, 探究活動の内容について教えて！

「ちいらボの放課後radio」を行っています。ツコウのグローバル・ラボが、SHIMANEみらい共創challengeの3期プロジェクトとして隠岐島前高校地域国際交流部とともに運営しているインターネットラジオです。

Q2, ツコウを選んだ理由は？

勉強だけが将来を左右するのだろうかと感じ、自分で次のステップを選択したいと思い県外の高校への進学を決めました。

Q3, 入学後の自分自身の変化は？

自分の選択を自分にとっての正解にしていくなために、何をするか、どうしたいのかを、どんな場面でも自分で決めることを意識しています。



｜ PROFILE
好きなことに取り組む楽しさを、ラジオを通して
中高生に届けたい！

Pick Up! PARENT'S VOICE

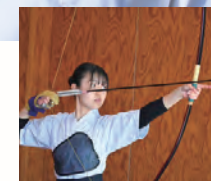


若林 優子 さん

家と学校だけの高校生活にいたくなかった息子。寮生活や地域活動を通し様々な年齢や職業、異なる価値観の方々と出会い成長する事を期待し送り出した親。半年を過ぎる前に親の期待を軽く超え、今は走る息子の背中を応援しています。悩みながらも走る道を一緒になって考えてくださる学校や地域の方々が印象的でとても感謝しています。



｜ PROFILE
津和野中学校出身。高校では弓道部所属。大学でも探究活動を続けたい！



Interview - 04

松浦 幸奈 (2024年度卒業 / 島根県立大学看護学部)

Q1, 高校で取り組んだ探究活動は？

「生理の貧困」について課題解決に取り組みました。生理用品をトイレに置く実験や、助産師さん呼んで性教育講座を開きました。これらをマイプロジェクトアワードなど様々な場所で発表し、情報発信も行いました。

Q2, ツコウを選んだ理由は？

ツコウ生だった姉の姿を見て、この高校だったら私もやりたいことを実現させることができるのではないかと思います。選びました。

Q3, 高校生活で感じた自分自身の変化は？

私はもともと自分でなんとかしようとする性格でしたが、周りの人に頼りながら探究活動を行い、その大切さに気づくことができました。

Pick Up! PARENT'S VOICE



松浦 利幸 さん

在学中、子どもの具体的な成長を感じていたわけではありませんが、振り返ってみると勉強に部活、探究学習等、色々な事をたくさんの人に支えてもらい一生懸命にチャレンジしていたんだと思います。これも津和野高校ならではの、地元をはじめ、県内外の生徒さんたち、コーディネーターさん、地域の方々といった多様な人間関係に鍛えられたおかげです。

ツコウってどうですか？ 地域の方に聞いてみました！



日原公民館 主事
中田 瑞恵 さん

Q, ツコウ生と関わってみた印象は？

思いや意見をうまく言葉にできたりできなかったりしながらも、地域の中で物事に挑む姿は頼もしかったです。楽しそうに過ごしている時の純粋な表情は私の活力になりました！

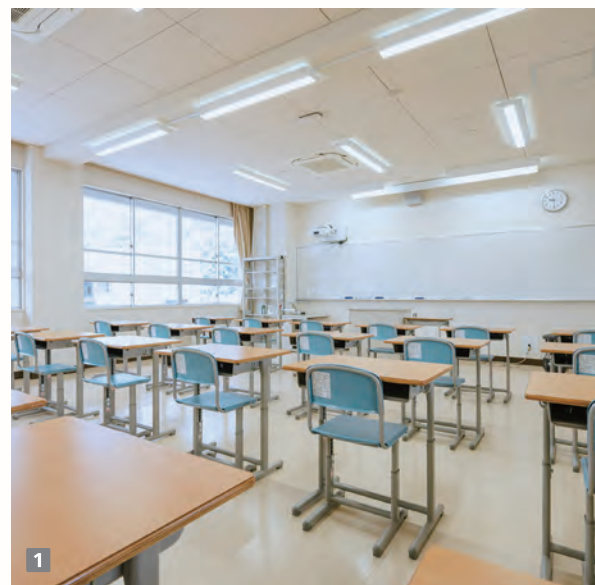
Q, なぜ関わってくださるのでしょうか？

子どもたちが卒業した後も、探究学習や写真・動画の制作でお声がけいただいており、地域の一人として少しばかりみなさんのお手伝いができればと思っています。



林商会 代表
林 幸一 さん

校内設備



1



2

1 明るく綺麗な教室

白基調で「明るい」と評判。ホワイトボードを採用、プロジェクターも完備。PCが置きやすい大きめの机と椅子をご寄付によって設置しました。

2 ポータルサイト

朝礼の伝達・探究活動の協力者募集・行事情報等をいつでもどこでも確認できる津和野高校独自のホームページ。大事な連絡も見逃しません。

3 空調完備の体育館

令和5年にご寄付によってエアコンを設置。体育の授業や部活動だけではなく、文化部のコンサートや芸術鑑賞等も快適な環境で実施できます。

4 HAN-KOH

高校敷地内にあり、放課後の自習環境や、英語/数学の個別指導、探究活動の相談、ICTを活用した講座の開講など、生徒の学びを多角的にサポートします。

5 Amane

遠隔授業に対応した設備を用意し、机の配置もグループ学習ができるように改良。データサイエンスやプログラミングの授業を実施しやすい空間になりました。

6 自由な空間の充実

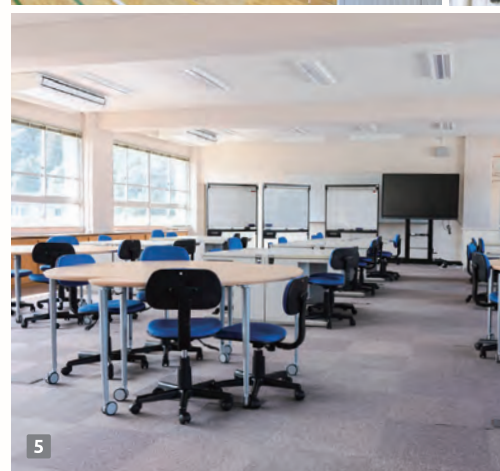
進路室前のソファに座って友達同士で話したり待ち合わせをしたり。休憩スペースには自販機があり、昼休みや放課後には生徒たちの賑やかな声が聞こえてきます。



3



4



5



6

僕の校内お気に入りスポット

僕の校内のお気に入りの場所は図書室です。ゆっくりできる大きいソファがあって静かなので、読書に集中することができます。置いてある本の種類も多く、幅広いジャンルの小説や歴史・科学の図鑑、マンガなどがあります。また、欲しい本をリクエストすると注文してくれるので、大体の本を読むことができます。ぜひ図書室を訪れてみてください。

STUDENT'S VOICE



2年 畑中 祇胤
(大阪府出身)

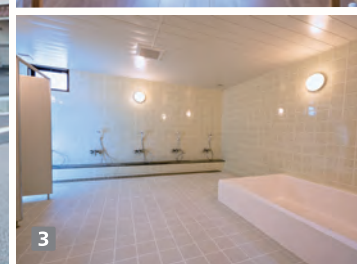
寮設備



1



2



3

1 正徳寮正面

令和6年3月、木造二階建て、延べ床面積2974㎡の寮が完成しました。

2 生徒居室

ゆとりある二人部屋に、一人ずつベッドと机、本棚、冷蔵庫があります。

3 浴室

広々とした浴室とシャワールームがあります。脱衣所には人数分の大きいロッカーも。

4 図書・学習室

遮音壁のついた学習机を男女で16台ずつ設置しています。コンセントもあり、Chromebookも使えます。

5 食堂

生徒が一同に集まることができ、食事をしたり点呼をとったりします。スクリーンも完備。

6 洗濯室

洗濯機・乾燥機が男女それぞれ18台ずつ設置されており、下洗いで洗える洗い場もあります。



4



5



6

正徳寮

#R6年3月新設 #二人部屋 #学習室完備 #地域

自分を成長させる寮生活

在校生のほぼ2人にひとりが寮生活を送っている津和野高校。老朽化の上、入寮希望が定員を超えたため希望者全員を収容できなかった数年前、窮状を見かねた卒業生が定員男女各50名(±4名まで調整可能)の新しい寮を建設して寄付してくださりました。その名も正徳寮。令和6年オープンで1室2名約19㎡の室内は上質な学習空間が確保されています。特筆すべきは中央棟2階の図書・学習室。男女別に16台の専用学習机が用意され、学習に没頭できる特別な空間です。

“まち全体が学びの場”である津和野町では、学校と寮の往復だけで教育は完結しません。津和野町で得た人脈や出会いから生まれる感動がツコウ生を一回りも二回りも成長させてくれます。共同水路の掃除や鷲原八幡宮流鏝馬神事、お祭りなど地元自治会の一員として行事にも参加しています。毎日の食事もある安心の地元食材で調理され、寮生のエネルギー源となっています。町民から野菜やお米の寄贈をいただいたり、地域住民のご指導により大豆を栽培して味噌を仕込んだりと寮生活での体験も豊かです。

● 正徳寮の概要

- 定員
男子50名 / 女子50名
- 居室(2名1室)
机、椅子、ベッド、本棚、収納棚、冷蔵庫、全室冷暖房完備
- 設備
図書・学習室、食堂、浴場、静養室、洗濯室、多目的室など
- 寮費
入寮時 5,000円
3食付き 月額 38,000円
※寮費は令和7年4月現在

休日は町に出て過ごしています

休日は、野窓というゲストハウス&カフェでお気に入りのココアを飲んだり、友達とのややTMCで美味しいご飯を食べたり、時には寮で勉強をしたりしています。店主さんたちとお話することも、楽しみのひとつです。また、歩いていると「こんなところがあるんだ!」という新しい発見があるので、お散歩するのもおすすめです。

STUDENT'S VOICE



3年 矢野 心乃華
(吉賀中学校出身)

詳しい寮情報ははこちらから

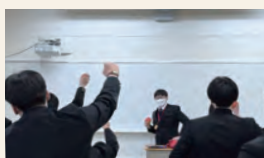


ツコウ公式HP

Annual schedule

ツコウ行事カレンダー

(※)は地域行事となります。また、行事予定は変更の可能性があります。

4月 April 始業式 入学式 流鏑馬神事 (※) 	5月 May 中間試験 PTA総会 県高校総体 (前期) お田植え祭 (※) 	6月 June 県高校総体 (後期) 文化部合同公演JAM 期末試験 	7月 July 終業式 オープンスクール 球技大会 鷺舞神事 (※) 
8月 August しまね留学バスツアー 始業式 	9月 September 津高祭 中間試験 	10月 October 鍛錬行事 オープンスクール 抜穂祭 (※) 	11月 November 期末試験 
12月 December 終業式 津和野会議 (※) 	1月 January 始業式 学年末試験 (3年生) 	2月 February T-PLAN発表会 学年末試験 (1,2年生) 	3月 March 卒業式 終業式 入学予定者登校日 

PICK UP

わたしのオススメ行事を紹介！

My recommended school events



秋に行われる鍛錬行事です。約40kmの長い道のりを歩くのはとても疲れますが、やりきったという達成感はほかでは味わえないものでした。全国的にも珍しい学校行事なのでとてもおすすめです！



2年
下谷 仁生
(浜田市立第二中学校出身)



地域行事の公民館まつりです。鮎飯や野菜などを地域の方々が出店しており、私もさつまいものクッキーやパンケーキを作って出店しました。地域の人との交流を楽しむことができるのでおすすめです！



3年
入谷 咲羽
(愛知県出身)

部活動

放課後も部活動に打ち込む生徒たち。文化系、体育会系、そして珍しい『地域系』。特色ある部活動を紹介します。

Club Activities

部活動一覧

*ツワノセカイ部は津和野高校の部活動ではなく、(一財)つわの学びみらいが運営しています。

野球部



『攻めの守備』と『走打連動の攻撃』を持ち味に、選手一丸となった『同調野球』で甲子園に出場します。チームのモットーは『一隅を照らす』です。

グローバル・ラボ



様々な活動から自分を見つけ、つながりを通して「やりたい」を実現していきます。詳しくはツコウHPを参照ください。

バレー部



エアコン付き体育館を独占して練習中！「自分の個性(力)を、みんなのために使って勝つ」を目指して奮闘しています。

弓道部



細かい所作を一つひとつ丁寧に、姿勢改善、集中力アップ、矢の的中率アップを目指して活動しています。

陸上競技部



部員一人ひとりが各種目で1秒・1cmでも自分の記録を伸ばせるよう練習しています。

吹奏楽部



明るく楽しく元気よく、だれかの心に届く演奏を目指して音を磨いています。大会成績も向上中！

合唱部



幅広いアート活動を通し津和野町を元気に！をモットーに活動しています。音楽だけでなく、地域の方とのイベント作りを年間20回以上行っています。

ソフトテニス部



部員が自主的にメニューを考え各々のプレーを指摘しあい、楽しく活動しています。高校から始めた生徒も頑張っています！

美術部



部員一人ひとりが目標を掲げ自由に制作をしています。文化祭でのビッグアートづくりやコンクールへも参加しています。

卓球部



『small actions, big change.』のスローガンのもと、技術力と人間性の向上を目指し、日々の練習に励んでいます。

*ツワノセカイ部



英語での津和野の魅力発信や、異文化体験をしています。町内を英語で案内する無料のツアーも実施しています。

【部活動実績について】

各部活動の活動実績については津和野高校公式ホームページよりご覧ください。



ツコウ公式HP

PICK UP

ツコウの部活動ってどんな雰囲気？

Impressions of club activities



少人数でも和気あいあいと
2年 野々川 陽香 (三重県出身)
吹奏楽部に所属しています。私たちは「音楽を届ける」ということを大切に、みんなで演奏について考えながら、少人数でも明るく賑やかに活動しています。



甲子園への道
3年 岩原 ころこ (吉賀中学校出身)
野球部に所属しています。明るい練習を大事に、日々練習しています。試合では熱く盛り上がり、成信力(成功を信じる力)を磨き、最幸(最高)の舞台である甲子園への出場を目指しています。



POINT
01

探究活動を通して
自己理解を深める

プロジェクト等の活動から自分の興味・関心に気づいていきます。それを言語化することで進学や就職の際に生かすこともできます。

×

POINT
02

多様な大人による
多様な価値観

先生をはじめ、コーディネーターやまちの人など様々なバックグラウンドの人と関わることで多くの価値観に触れることができます。

×

POINT
03

個別最適な指導で
進路実現を支援

津和野町で暮らす中で醸成された一人ひとりの興味・関心や価値観をベースにしながら、進路実現に向けた個別指導を行います。

ツコウの進路指導体制



全教員による
きめ細やかな個別指導

一般入試に向けた勉強はもちろん、推薦入試や就職の面接などでも、個別指導で一人ひとりに合わせた支援を提供します。



個別最適化を図る
進路ガイダンス

ツコウ生の進路希望は千差万別。多様なガイダンスを通じて、自分の関心に沿った進路研究を進めることができます。



新たな気づきを届ける
コーディネーター

学校外のヒト・モノ・コトと出会う機会の創出や、先生とは違う視点からのアドバイスなどで皆さんに気づきを届けます。



自分に合った進路を
探すための時間が充実

進路ガイダンスの充実に加え、まちの人との出会いや体験を通して自分の興味・関心に気づく機会を多く用意しています。

「明日への一歩」に寄り添います

進路部長 陶山 晋太郎 先生

津和野高校、通称「ツコウ」には、地元津和野町はもとより全国各地から学びも育ちも異なる生徒たちが集まり、津和野という小さな町を舞台に高校生活を送っています。「ツコウ」の魅力は、多様な「ひと」と出会い、関わり、成長できること。我々教職員も生徒の皆さんの「明日への一歩」に寄り添います。皆さんと出会い、一緒に成長出来ることを楽しみにしています。津和野でお待ちしております。



TEACHER'S
VOICE

進路実績

進学実績（令和4年度～6年度）

【国公立大学】 東京大学・神奈川県立保健福祉大学・岡山大学・公立鳥取環境大学・島根大学・島根県立大学・山口大学・山口県立大学・周南公立大学・徳島大学・九州工業大学・大分大学・名桜大学

【私立大学】 国士舘大学・東京農業大学・立教大学・日本体育大学・日本大学・関西学院大学・川崎医療福祉大学・京都芸術大学・比治山大学・広島修道大学・広島文教大学・福山平成大学・九州栄養福祉大学・九州産業大学ほか

【短期大学】 島根県立大学短期大学部・広島文化学園短期大学・安田女子短期大学・山陽女子短期大学・岩国短期大学・山口芸術短期大学・大分短期大学ほか

【専門学校】 石見高等看護学院・浜田医療センター附属看護学校・岩国看護学校・神戸看護専門学校・島根リハビリテーション学院・大阪外語専門学校・大阪ベルエール美容専門学校・松江調理製菓専門学校ほか

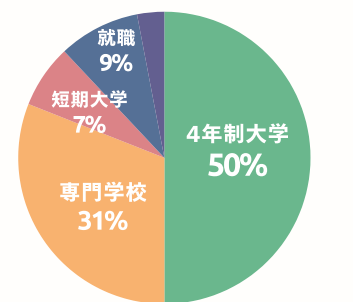
【大学校】 島根県立農林大学校・山口県立農業大学校

就職実績（令和4年度～6年度）

【企業】 株式会社だるま・株式会社石見交通・株式会社ジュンテンドー・シマネ益田電子株式会社・日本郵便株式会社中国支社・石見紙工業株式会社・医療法人好生会和崎医院・大畑建設株式会社・マツダ株式会社・山崎製パン株式会社

【官公庁】 島根県警察・兵庫県警察・陸上自衛隊

■ 過去3年ツコウ全体の進路実績



INTERVIEW

桑原 充希
(津和野中学校出身)
岡山大学



4年制大学進学

少人数教育ならではの
細やかな指導が魅力

津和野高校では、丁寧な授業や添削を通じて着実に学力を伸ばすことができました。また、担任の先生との面談や総合的な探究の時間を通じて、進路について深く考える機会も得られました。親身に支えてくださり、感謝しています。

小川 瑠璃
(東京都出身)
九州工業大学



4年制大学進学

コーディネーターさん紹介の
イベントが進路決定のきっかけに

進路選択を何度も先生に相談したことで、自分の目指すべき場所が明確になりました。また、問題の添削から精神面まで先生やコーディネーターさんにお世話になりました。良い報告ができた時は本当に嬉しかったです。

令和6年度卒業生

中島 颯汰
(益田中学校出身)
島根県立大学 短期大学部



短期大学進学

ツコウで行動したから
将来像が明確になった

保育士になりたいという漠然とした気持ちはありながら、具体的に何をすればよいのかとても曖昧でした。ですが、津和野高校での、授業や合唱部での地域交流、そして、たくさんの大人と話す中で、自分の中での明確な保育士像を見つけることができました。

糸賀 奏実
(津和野中学校出身)
島根県警察



就職

インターンシップで
仕事の内容をしっかり把握

インターンシップを通じて業務内容や職場の雰囲気を知り、働くイメージや考えを深められました。先生方には作文や面接の練習を熱心に何度も指導していただきました。ツコウでは自分自身が努力し行動すれば先生方もそれに応えたサポートをしてくださいます。

求める生徒像

津和野高校ではアドミッションポリシーとして、
4つの生徒像を定めております。

1. 津和野で学びたい生徒

学びを大切にし、学びに本気で向かう姿勢を持つ生徒

2. 自他を大切にする生徒

自律心を持ち、自他を大切にする生徒

3. 社会と関わりたい生徒

社会との関わりに興味関心を持っている生徒

4. 向上心がある生徒

向上心を持ち、成長しようとする生徒



入試について

令和7年度入学者選抜より始まった総合選抜の概要です。

令和8年度入学者選抜については変更になる可能性もありますので、本校ホームページにて最新の情報を確認してください。

出願の要件			次の(1)(2)の全てに該当する者							
			(1) 探究的な活動に積極的に取り組む意思のある者							
			(2) 次の(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者							
			(ア)【学業】全教科の評定平均が概ね3.6以上で、学業に熱心に取り組む強い意思がある。							
			(イ)【部活動等】学習成績が良好であり、本校が指定する部活動等において中学時代に熱心に取り組み、本校入学後も同じ部活動を継続し、学習と両立する強い意思がある。							
			(ウ)【社会活動】全教科の評定平均が概ね3.0以上で、社会活動について実績または関心があり、学習と両立して入学後に地域課題の解決に向けて実践する強い意思がある。							
募集人数(定員に対する割合)			選抜の資料・選抜検査							
学科	《参考》 R7年度の定員	定員に対する割合	書類等	面接 口頭試問	作文 小論文	プレゼンテーション	学力検査	実技	その他	備考
普通	80	40%	○	○	○					

※この他に一般選抜も行います。

地域みらい留学について

地域みらい留学とは、日本各地にある魅力的な公立高校の中から、住んでいる都道府県の枠を超えて、自分の興味関心にあった高校を選択し、高校3年間をその地域で過ごす国内進学プログラムです。
親元を離れて県外の高校へ進学する地域みらい留学。学びの場は学校だけでなく、地域や友人、生活の全てに広がります。

詳細を知りたい方にはこちらがオススメ！

オンラインにて実施される合同説明会の最新情報や地域みらい留学をツコウで経験した先輩が取り組んだことなどの詳細情報が閲覧できます。ご興味のある方は、右のQRコードから地域みらい留学HPをご覧ください。

地域みらい留学HP



詳細はこちら



オープンスクール



■ 当日の内容について

プログラム例

■ 中学生の方

- ・学校説明
- ・授業体験
- ・在学生との交流会
- ・部活動見学(希望者)

■ 保護者・引率の方

- ・学校・入試・寮の説明
- ・分科会(AまたはB)
 - A：相談会(小グループを作り、教員が入って相談会)
 - B：生徒トーク(在校生が学校生活や自分の成長を語る)

PICK UP

ツコウの授業・部活動を体験/見学できる！(昨年度の例)

体験できる授業

化学：現役高校生による高校の化学を体験しよう、産業社会と人間：身近なデータに触れてみよう、国語：表現を楽しもう～「おいしい」が使えない世界～、保健体育：自己実現～甲子園への道～

見学できる部活動

陸上競技部、ソフトテニス部、弓道部、卓球部、吹奏楽部、合唱部、美術部、グローバル・ラボ

体験できる部活動

野球部、女子バレーボール部

ツコウ生に聞きました オープンスクールの思い出は何か？



1年 柳井 色葉
(津和野中学校出身)

楽しそうな雰囲気が印象的でした

先輩や先生方が笑顔で挨拶してくださり、このような環境で生活すると楽しいだろうなと感じました。先輩の探究の発表を聞き、実際に「やってみる」ことができる場所だと思いました。

在校生との触れ合いがたくさん！

生徒会長としてオープンスクールの企画・運営をしました。トークフォークダンスでたくさん話せてうれしかったです。今年も未来のツコウ生に会えるのを楽しみにしています。



3年 島崎 結菜
(横田中学校出身)

オープンスクール日程

- 【第1回】 2025年7月28日(月)
- 【第2回】 2025年10月4日(土)

お申し込み方法について

6月頃からツコウホームページにて申し込みを受け付ける予定です。



ツコウ
公式HP

しまね留学バスツアー

※島根県外からの進学ご希望の方が対象となります。

実施日：2025年8月1日(金) 予定

地域みらい留学説明会

※島根県外からの進学ご希望の方が対象となります。

【対面】	6月21日(土)、22日(日) 東京流通センター(東京/大田区) 7月12日(土)、13日(日) OMM展示ホール(大阪/中央区)
【オンライン】(合同説明会)	5月31日(土)、7月5日(土)、8月2日(土)
【オンライン】(テーマ別)	5月29日(木)、10月15日(水) *テーマ「住まい紹介、住まい自慢」